

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	332 後期高齢者医療事務								
戦略プラン					担当部課 係名	保健福祉部医療年金課 後期高齢者医療係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	法定事務			
予算科目	01-030104-11 後期高齢者医療に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間							
個別計画									
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律					事業体制	一部委託		
					市長公約				
概要									
事業の目的					事業の概要				
後期高齢者の健康保持と適切な医療を確保し、福祉増進を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>後期高齢者医療被保険者に対する人間ドックや健康診査の受診提供</li> <li>医療費給付等を行うために茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金の支出を行う。</li> </ul>				
評価									
事業計画					活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>4月 広報つくばに健康診査の受診案内について掲載</li> <li>8月 健康診査未受診者への勧奨通知</li> <li>健康診査等について、市が発行する冊子に掲載し周知</li> <li>年間を通じ、人間ドックへの助成を実施する。</li> <li>毎月 茨城県後期高齢者医療広域連合へ医療給付金負担金を納付</li> <li>年4回 茨城県後期高齢者医療広域連合へ共通経費負担金を納付</li> <li>高齢者の低栄養防止・重症化予防事業を実施する。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>4月 広報つくばに健康診査の受診案内について掲載</li> <li>4月～5月、10月 集団健康診査を実施(3,183名)</li> <li>8月 健康診査未受診者(16,949名)へ勧奨通知</li> <li>医療機関健康診査実施者(2,974名)</li> <li>市民べんり帳・ライフプランすこやかへ健康診査の掲載</li> <li>人間ドックの助成(430名)</li> <li>医療給付金負担金を納付(4月～3月)</li> <li>共通経費負担金を納付(4月・7月・10月・3月)</li> <li>低栄養防止のための食生活改善教室を開催(10月～2月)</li> </ul>				
成果					課題				
健康診査の実施により、健康の保持増進を図ることができた負担金の納入により、後期高齢者医療制度が適正に運営された。食生活改善教室の開催により、高齢者の健康を保持することができた。					食生活改善教室を開催するにあたり、対象者を抽出する際のデータが前年度の健診結果のため、当時は基準値未満であっても改善されているケースがあった。次年度は対象者の抽出方法を検討する必要がある。				
改善目標（R02年度にむけて）									
抽出する際に、複数年度のデータも対象にする等、抽出方法を見直し実施する。									
指標の推移									
1	指標名	健康診査受診件数 (件)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	3,376.0	3,380.0	3,380.0	4,900.0	5,300.0	5,500.0	5,700.0	
	実績	4,267.0	4,458.0	4,680.0	5,253.0	5,718.0	6,157.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	人間ドック受診件数 (人)						活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	210.0	251.0	279.0	342.0	408.0	414.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	食生活改善教室参加数 ( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移							
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)	
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0	
	県支出金	(千円)	213,968	201,641	201,642	0	
	地方債	(千円)	0	0	0	0	
	その他	(千円)	52,600	46,398	46,791	0	
	一般財源	(千円)	1,628,030	1,668,110	1,711,863	0	
事業費計		(千円)	1,894,598	1,916,149	1,960,296	0	
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00			
		時間外勤務 (時間)	136.00	136.00			
	臨時職員等	(有無)	有	有			
人件費		(千円)	7,395	7,118			
事業コスト		(千円)	1,901,993	1,923,267			

R02年度当初積算根拠	需用費	633千円 (印刷製本費)
	役務費	2,880千円 (郵便料 2,391千円・手数料 489千円)
	委託料	66,101千円 (検診委託料 63,677千円・健康診査受診券封入封かん 400千円 食生活改善指導委託料 2,024千円)
	賃借料	694千円 (パーソナルコンピューター賃借料)
	負担金補助及び交付金	1,554,016千円
	負担金	1,545,016千円 (医療費負担金 1,479,205千円・共通経費負担金 65,811千円)
	交付金	9,000千円 (人間ドック助成金)
	繰出金	335,972千円 (職員給与分 43,829千円・事務費分 23,287千円 保険基盤安定繰出 268,856千円)
	【計1,960,296千円】	

予算の方向性	理由	被保険者の増加による増額
拡充		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	333 医療福祉費支給事業								
戦略プラン					担当部課 係名	保健福祉部医療年金課 医療福祉係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	法定＋任意			
予算科目	01-030105-11 医療福祉費支給に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間							
個別計画									
根拠法令	茨城県医療福祉対策要綱、つくば市医療福祉費支給条例、つくば市医療福祉費支給条例施行規則 等				事業体制	補助金（直接）			
					市長公約				
概要									
事業の目的				事業の概要					
医療費の一部を助成することにより、対象者の健康の保持増進を図り、生活の安定と福祉の向上に寄与する。 妊産婦・小児・ひとり親家庭の母子・父子の子育てしやすい環境づくりを推進する。				・対象者からの申請に基づき受給者証を交付し、保険適用となる医療費の一部を助成する。 ※主体となる県制度に市の単独事業を上乗せして実施					
評価									
事業計画				活動実績					
・小児マル福の毎月更新作業及びその他のマル福（妊産婦を除く）7月一斉更新作業を実施する。 ・マル福制度を適正に利用していただくため、周知活動を行う。 広報つくば掲載（5回）				・小児マル福の例月更新を遅滞なく実施。〈毎月〉 ・その他のマル福一斉更新を遅滞なく実施。〈7月〉 ・マル福制度周知活動として、広報つくば掲載。 〈6月・10月・3月・4月 計4回〉 ・人工透析を受けている方へマル福適正利用（更生医療推奨）チラシ、自立支援医療（更生医療）申請書一式を送付。 〈9月 対象者約500名、近隣透析実施医療機関22か所〉					
成果				課題					
医療にかかる経済的負担の軽減や健康の保持・増進を図ることができた。 人工透析を受けている方へ更生医療推奨チラシを送付し、マル福の適正利用を促すことができた。				小児マル福の拡充について外部団体から度々要望があるため、県に要望することに併せて、市独自事業拡充の必要性や実施対象分野の優先順位を検討する必要がある。					
改善目標（R02年度にむけて）									
小児マル福拡充・精神障害者保健福祉手帳2級所持者への医療費助成の検討の素材として、高校生入院のマル福利用状況・精神障害者保健福祉手帳1級所持者のマル福利用状況等を引き続き調査・検証する。									
指標の推移									
1	指標名	医療福祉費支給額					( 千円 )		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	1,462,164.0	1,504,670.0	1,511,833.0	1,533,879.0	1,586,442.0	1,635,980.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名						( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	599,549	646,487	639,386	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	154,105	151,157	156,290	0
	一般財源	(千円)	888,040	887,833	926,014	0
事業費計		(千円)	1,641,694	1,685,477	1,721,690	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	3.50	3.00		
		時間外勤務 (時間)	250.00	133.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	25,321	20,677		
事業コスト		(千円)	1,667,015	1,706,154		

R02年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 1,033千円 (印刷製本費 876千円、消耗品 157千円)</li> <li>・役務費 49,106千円 (郵便料 4,641千円、審査支払手数料 44,465千円)</li> <li>・委託料 7,970千円 (医療福祉費請求資格業務 7,040千円、その他 930千円)</li> <li>・使用料及び賃借料 403千円 (文書電子化機器 403千円)</li> <li>・備品購入費 213千円 (スキャナ購入費 213千円)</li> <li>・扶助費 1,662,965千円 (県事業 1,398,158千円、市事業 264,807千円)</li> </ul>
	【計1,721,690千円】

予算の方向性	理由	人口増加により扶助費が増えるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	6,554	6,537	10,862	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	6,554	6,537	10,862	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	4.00	3.00		
		時間外勤務 (時間)	450.00	913.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	29,345	22,596		
事業コスト		(千円)	35,899	29,133		

R02年度当初積算根拠	報酬	8,159千円(会計年度任用職員報酬)
	期末手当	595千円(会計年度任用職員パートタイム)
	旅費	538千円(費用弁償会計年度任用職員448千円・普通旅費11千円・特別旅費79千円)
	需用費	1,035千円(消耗品費423千円・印刷製本費612千円)
	役務費	212千円(通信運搬費212千円)
	負担金補助および交付金	30千円(負担金30千円)
	【計10,569千円】	

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	335 後期高齢者医療事務							
戦略プラン					担当部課 係名	保健福祉部医療年金課 後期高齢者医療係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定事務		
予算科目	05-010101-11 後期高齢者医療事務に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
要求区分		事業期間						
個別計画								
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律					事業体制	一部委託	
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
後期高齢者の適切な医療を確保し、福祉増進を図る。				<ul style="list-style-type: none"> <li>被保険者からの各種申請書の受付、被保険者証等の交付及び納入通知書発行等による収納事務の執行</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じた窓口での各種申請書の受付業務</li> <li>被保険者証の交付、保険料の決定及び納入通知書の送付</li> <li>毎月 75歳到達者の例月処理 市と茨城県広域連合データとの整合を確認</li> <li>4月 新規の特別徴収者へ仮徴収額決定通知の送付</li> <li>7月 年次更新 保険料等について広報つくばへの掲載</li> <li>各月 保険料未納者へ督促、催告書の送付</li> <li>年間を通じ、徴収員による滞納者への催告</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>窓口での各種申請書の受付業務</li> <li>被保険者証の交付、保険料の決定及び納入通知書の送付</li> <li>毎月 75歳到達者の例月処理 市と茨城県広域連合データとの整合を確認</li> <li>4月 新規の特別徴収者へ仮徴収額決定通知の送付</li> <li>7月 年次更新事務、保険料について広報つくばへ掲載</li> <li>未納者へ督促状の送付（毎月）、催告書の送付（4・6・8・11・12・3月）</li> <li>常時徴収員による滞納者への催告を実施</li> </ul>				
成果				課題				
広報つくばに保険料の概要（率、軽減等）を掲載し周知を図ることができた。また、保険料滞納者には徴収員から催告を常時実施し、収納率の向上を図ることができた。				被保険者の増加に伴う現年度保険料の滞納が増えているため、更なる収納率向上のための対策が必要である。				
改善目標（R02年度にむけて）								
現年度分保険料の催告（徴収員による電話及び訪問）を強化する。								
指標の推移								
1	指標名	現年度分普通徴収保険料の収納率（ % ）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	99.0	99.0	99.0
	実績	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0	98.5	0.0
	指標の概要							
2	指標名	被保険者証の発行件数（ 件 ）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	17,800.0	18,000.0	18,100.0	19,700.0	20,200.0	20,700.0	22,200.0
	実績	17,984.0	18,384.0	19,061.0	19,795.0	20,677.0	21,473.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	17,540	17,311	18,687	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	17,540	17,311	18,687	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.80	1.80		
		時間外勤務 (時間)	594.00	594.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	14,178	13,672		
事業コスト		(千円)	31,718	30,983		

R02年度当初積算根拠	報酬 3,805千円 (会計年度任用職員報酬) 事務補助員 1,860千円 医療・介護保険料徴収等嘱託員 1,945千円 職員手当等 333千円 (時間外勤務手当 28千円 期末手当 305千円) 会計年度任用職員分 旅費 224千円 (会計年度任用職員分) 需用費 770千円 (消耗品費 144千円・印刷製本費 496千円) 役務費 10,623千円 (郵便料 9,735千円・手数料 888千円) 委託料 2,772千円 (システム保守管理委託料) 賃借料 100千円 (ネットワーク機器賃借料) 備品購入費 60千円 (ゼンリン住宅地図)
	【計18,687千円】

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	



# 令和元年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	336 後期高齢者医療広域連合納付金事務									
戦略プラン					担当部課 係名	保健福祉部医療年金課 後期高齢者医療係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定事務				
予算科目	05-020101-11 後期高齢者医療広域連合納付金事務に				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
根拠法令	高齢者の医療の確保に関する法律				事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
被保険者が納付した保険料等及び保険基盤安定負担金を運営主体である茨城県後期高齢者医療広域連合へ納入することにより、制度の適正な運営に寄与する。					・被保険者が納付した特別徴収保険料、普通徴収保険料及び延滞金から還付金を差し引いた徴収金と低所得者に係る保険基盤安定負担金（軽減相当額）を茨城県後期高齢者医療広域連合へ納入する。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月上旬 市が徴収した保険料と広域連合データを照合し報告</li> <li>毎月下旬 報告した保険料額を負担金として納入</li> <li>3月下旬 保険基盤安定負担金を広域連合に納入</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月 徴収した保険料額について、広域連合に報告後負担金として納入（1,362,163,700円）</li> <li>1月 保険基盤安定負担金を広域連合に納入（268,855,688円）</li> </ul>					
成果					課題					
保険料等について、市と広域連合の収納の整合を確認し、広域連合に報告後、負担金として納入した。					-					
改善目標（R02年度にむけて）										
-										
指標の推移										
1	指標名	負担金納付金額					( 千円 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	1,330,331.0	1,370,721.0	1,455,765.0	1,552,298.0	1,729,907.0	1,820,140.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	304,305	268,856	269,357	0
	一般財源	(千円)	1,425,602	1,551,284	1,688,615	0
事業費計		(千円)	1,729,907	1,820,140	1,957,972	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,118	2,035		
事業コスト		(千円)	1,732,025	1,822,175		

R02年度当初積算根拠	負担金 1,957,972千円 後期高齢者医療保険料負担金 1,688,615千円 保険基盤安定負担金 268,856千円 延滞金分負担金 500千円 保険料過年度精算分 1千円
	【計1,957,972千円】

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成30年度 (決算)	令和 1年度 (決算)	令和 2年度 (当初)	令和 3年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	2,875	4,000	5,000	0
	一般財源	(千円)	2	0	0	0
事業費計		(千円)	2,877	4,000	5,000	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.90	0.90		
		時間外勤務 (時間)	39.00	39.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	6,449	6,449		
事業コスト		(千円)	9,326	10,449		

R02年度当初積算根拠	償還金利息及び割引料 5,000千円 (過誤納還付金)					
	【計5,000千円】					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		